1. 総合相談

*下記件数は市役所等が受け付けセンターへ繋いだ件数を含む。高齢者虐待については支援終了月に別紙報告書を提出すること。また年度末には全ての対応事例について報告書を提出すること。

(1)総合相談

内容	内容 相談件数						相談受理方法				
			新規								
		延件数	継続	相談受付	実態把握	うち認知症 初期集中 支援チーム から	延件数	電話	来所	訪問	その他
1	介護に関すること	1841	707	1133	1	0	6473	4996	332	783	362
2	福祉に関すること	57	17	39	1	0	142	109	12	12	9
3	医療に関すること	88	20	66	2	0	459	396	8	44	11
4	権利擁護に関すること	128	70	57	1	0	724	576	37	73	38
5	高齢者虐待に関すること	172	104	67	1	0	1966	1385	75	188	318
6	認知症に関すること	286	141	144	1	0	1181	914	59	168	40
7	精神疾患に関すること	82	20	62	0	0	283	232	13	27	11
8	訪問依頼	10	1	9	0	0	34	29	0	3	2
9	苦情	7	3	4	0	0	37	21	2	5	9
10	その他	150	9	141	0	0	347	304	25	7	11
11	ケアマネ支援	15	6	9	0	0	77	61	6	3	7
12	退院時連携	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	2836	1098	1731	7	0	11723	9023	569	1313	818

	相談者属性	件数
1	本人	230
2	家族	655
3	ケアマネジャー	164
4	サービス事業者	63
5	行政関係者	127
6	民生委員	140
7	近隣·知人	40
8	医療関係者	213
9	地域	9
10	その他	89
	合計	1730

	相談事案対応レベル	
	レベル別	件数
1	問い合わせ	1076
2	情報提供・関係機関の紹介	37
	うち認知症初期集中支援チームへ引継	11
3	専門職の継続関与	614
4	緊急対応	3
	合計	1730

(2)実態把握

	実態把握を行った結果	件数
把握件数	相談終了	1
	相談継続	10

ᡮ	目談継続者の今後の対応分類	件数
	介護サービスに関すること	2
総合	福祉サービスに関すること	1
相談	医療サービスに関すること	2
	その他	0
権	利擁護(成年後見等)に関すること	2
高	齢者虐待に関すること	1
認	知症に関すること	3
苦	情	0
	合計	11

[※]相談継続者については、継続相談件数は「(1)総合相談」に計上する。

ただし、新規件数には計上しない。

2. 包括的・継続的ケアマネジメント

(1)ケアマネジャーへのサポート

	内容	件数
1	研修開催	6
2	情報支援	10
3	関係者・機関への連携支援	1
4	その他	0
	合計	17

(2)包括的・継続的ケアマネジメントの環境整備 (主なものを抜粋)

関係機関との連携体制構築のための取り組み内容

ふくふくネットワーク 年間6回実施 内事例検討3回

主任ケアマネ会 年間3回実施 テーマはBCP作成について

施設ケアマネ会 年間4回実施

消費者被害について、情報があった時に適宜民生委員、居宅介護支援事業所にfax実施

地域との連携・ネットワークづくりのための取り組み内容

各地区の郷づくり福祉部会に定期的に参加。

民生委員会、ブロック会に参加。

各地区のサロンや福祉会などに見学や参加を行ない、包括センターの紹介と相談対応時にサロンなどの紹介ができるように、地域の取り組みの把握を行った。

関係機関で共有したい地域課題・地域ケア会議等により把握した課題

自立支援型地域ケア会議から:BMI高値の方 減量の必要性を説明しても受け入れがないことが多い。BMI高値の人は、生活習慣病、膝・腰などに負担がかかりADL低下につながる為、若い世代から適正体重の理解を促す必要がある。

地域の社会資源の周知、改善、創設の必要性・展望など

送迎付きで自費の運動の場を提供していたライズ津屋崎のサービスが中止となった。高齢者は交通機関を使って運動の場に行くことが難しい人も多い為、運動の場に行く手段が必要。

会	議	主催件数	参加件数
1	虐待対応に関するケース会議	61回126件	1
2	サービス担当者会議	0	0
3	地域ケア(個別)会議	2	7
4	その他の会議	20	68

3. 住民に対する広報・普及啓発活動 (主なものを抜粋)

方法や内容	対象者	回数	人数	主催·共催·協力
認知症予防について	サロン、福祉会など	5	74	協力
介護予防について	サロン、福祉会など	2	38	協力
介護保険について	サロン、福祉会など	3	69	協力

4. 地域包括支援センター職員研修 (主なものを抜粋)

	研修名	参加職種
1	令和5年度成年後見制度利用促進研修会	社会福祉士
2	福岡県高齢者虐待防止市町村職員等 管理職·現任者研修	看護師
3	主任介護支援専門員更新研修	介護支援専門員
4	令和5年度キャラバン・メイトスキルアップ研修	認知症地域支援推進員
5	福岡県ヤングケアラー関係機関職員研修	社会福祉士

5. 新規苦情受付件数 ※苦情受付記録を添付すること

	内容	件数
1	地域包括支援センターに対する苦情	3
2	居宅介護支援事業者に対する苦情	0
3	介護保険サービス事業所に対する苦情	1
4	介護保険制度に対する苦情	0
5	身体拘束	0
6	その他	0
	合計	4

福津市地域包括支援センター実績報告 (4月~3月分) 令和5年度

*新規でサービス利用を一時中断後、再開した人は()に計上すること。 6. 予防給付

(1)予防給付実績

			要支	:援1	要支	援2	合計		サービス 未利用	委託 事業所数	
委託	継続		継続 86		6	423		509		50	18
安託	新規	(再開)	6	0	22	1	28	1	30		
直営	継続		継続 567		1575		2142		427		
旦 呂	新規	(再開)	18	1	47	5	65	6	427		
	継	続	65	53	19	98	2651		477		
合計	新規	(再開)	24	1	69	6	93	7	4//		
			67	78	20	73	2751			•	

(2)予防から介護への移行件数

合計 65件

(3)ケアプランの作成指導

内容		件数
1	課題に対する目標の具体化	7
2	具体的な支援内容に対する助言	19
3	記載漏れ、記載ミス	24
合計		50

7. 事業対象者への介護予防ケアマネジメント

対象者		件数	
1	新規	6	※ 1
2	更新からの移行	15	※ 2
3	継続利用者	791	
合計		812	

- 有効な認定を持たず、事業対象者として介護予防・日常生活支 援総合事業を新規に利用開始した者
- 要支援の認定期限満了後、認定を更新せず事業対象者として 介護予防・日常生活支援総合事業を新たに開始したもの

8. 訪問B型紹介者

対象者	件数
要支援1	0
要支援2	0
事業対象者	0
合計	0

9. 通所C型利用者

対象者	件数
新規	100
継続	271
併用	72
合計 (併用者は除く)	371

10. 訪問C型利用者

対象者	件数
新規	4
継続	15
併用	17
合計 (併用者は除く)	19

11. 介護保険卒業者

対象者	件数
予防給付	43
総合事業	22
合計	65